



ご家族の皆さんへ



「つうがくろ あんぜんMAP」は、お子さまとご家族の皆さまが通学路の交通安全について話しあっていただくための資料です。MAPを作り、お子さまと学校に通う時間、曜日に通学路を歩きながら、交通量や危険な場所はないかなどを一緒に確認しましょう。



通学路の「危険な場所」「気をつけること」を確認するためのシール



危険マーク

危険と感じる場所や気をつける場所に貼るシール。フリークテキストシールと一緒に貼り、具体的に伝えましょう。



踏切マーク

踏切を渡る時は、手前で必ず立ち止まり「目と耳で周囲の安全を確かめてから渡る」「警報機が鳴ったら絶対に渡り始めてはいけない」ことを伝えましょう。



お約束マーク

特に守って欲しい通学路のお約束としてフリークテキストシールなどと一緒に貼りましょう。



止まれ標識

自転車や自動車が必ず止まる必要があることを示す標識。「急に飛び出さず、車などが来ていないか確かめてから渡る」ことを伝えましょう。



駐車場マーク

「運転席から子どもが見えない(死角)ため、自動車の近くで遊んだり、走ったりしてはいけない」ことを伝えましょう。

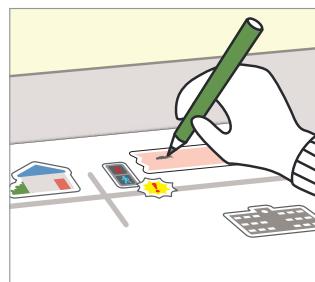


歩行者用信号機 信号機

大きな交差点や横断歩道に貼るシール。「青信号でも必ず左右をよく見て、車などが来ていないか確かめる」「黄信号や、青信号がチカチカしていたら渡り始めてはいけない」ことを伝えましょう。



危険な場所では



- ① 子どもは視点が低く見通しが悪い場所では、車などに気づきにくいです。お子さまの目線になって確認しましょう。

- ② 危険マークのシールを貼り「何が」「どのように」危ないのか具体的に記入しましょう。

- ③ 写真を撮り、作ったMAPと合わせて繰り返しお子さまと確認しましょう。

毎日歩く通学路の安全な歩き方の基本ルールが学べるサイト



https://social.ja-kyosai.or.jp/anzen_map/

WEBサイトでは「つうがくろ あんぜんMAP」がデータでダウンロードできます。通学路の他に習い事やお友達の家までのMAP作成もおすすめです。ぜひダウンロードしてご活用ください。
交通ルールを伝える前に知っておきたい子どもの行動特性など交通教育に役立つ情報も満載です。

